授業科目(ナンバリング)	インターンシップB（CA220） （実践的教育科目）			担当教員	国際観光学科専任教員		
展開方法	講義･実習	単位数	2単位	開講年次・時期	2年・集中	必修・選択	選択必修

授業のねらい	アクティブラーニングの類型
本科目は、旅行業、宿泊業、観光施設などの観光業界、その他の企業、地方自治体や公共団体などでの実践的な就業体験を行い、学内で学んだ理論と実践の有機的結合を図り、観光を総合的に学ぶことを目的とする。同時に、就業体験を通し、将来のキャリア形成に向けて、能動的に取り組むことがねらいである。	④⑦⑪

ホスピタリティを構成する能力	学生の授業における到達目標	評価手段・方法	評価比率
専門力	・社会人として必要な幅広い教養的知識を有し、規律正しい態度で取り組むことができる。	・研修指導者の評価表 ・事前・事後学習と研修中の態度と行動	20% 10%
情報収集、分析力			
コミュニケーション力	・進捗状況の報告や課題の進め方についての相談、質問や意見などコミュニケーションを積極的にとることができる。 ・研修先の業務内容や自身の目標の達成度などをわかりやすく説明することができる。	・研修指導者の評価表 ・プレゼンテーション	20% 10%
協働・課題解決力	・研修先の業務に関わる基礎的な知識を有し、業務内容を的確に理解することができる。	・研修指導者の評価表 ・研修日誌の内容	20% 20%
多様性理解力			

出　席	受験要件
合　計	100%

評価基準及び評価手段・方法の補足説明

研修日誌の内容（20%）、研修先の研修指導者からの評価（60%）、研修中の学習態度（10%）、研修後のプレゼンテーション（10%）などから総合的に評価する。学生へのフィードバックは適宜行う。

授業の概要

受け入れ企業、団体などでの就業体験と、事前事後の学習より構成される。企業等の選択については、別途配布される資料で確認し、履修時に希望を提出する。面接の後、研修先が決定され、実務実習は、夏季ないし春季休暇中に集中的に行われる。履修する学生は、アルバイト体験とは異なる「就業」の実習であることを理解し、責任を持って行動することが求められる。6 時間(3 回)以上の事前･事後学習と就業体験による実務実習（10 日間以上を基準とする)により構成される。この授業の標準的な 1 コマあたりの授業外学修時間は、45 分とする。
※「履修上の注意事項」を熟読の上、履修登録を行うこと。

教科書・参考書

教科書：担当教員、及びメンターの指示による。
参考書：『インターンシップの手引き』を熟読すること。
指定図書：担当教員、及びメンターの指示による。

授業外における学修及び学生に期待すること

・研修先の企業の業務内容を十分に理解してから、研修に臨むこと。
・研修中の体調管理に留意すること。
・研修先の企業について、事前に研究しておくこと。
・事前学習には必ず出席すること。
・交通費、保険などは自己負担となる。
※研修中の体調管理には留意し、既往症がある場合には必ず事前に申し出ること。